

## 桐生が岡動物園・遊園地の持続的運営・魅力向上 のための資金調達について（新規）

現在、桐生が岡動物園及び遊園地の運営は市税によって支えられていますが、近年の市税収入の減少により、今後の運営継続に課題が生じることが懸念されています。

さらに、アトラクションや施設の老朽化が進み、動物園及び遊園地の魅力が低下することで、来園者数の減少にもつながるおそれがあります。

現状、桐生が岡動物園は無料開放、遊園地は安価な乗物料金に設定していることから一定の集客効果を保っていますが、施設の老朽化等が進めばその効果も減少し、維持が困難となる可能性もあります。

こうした状況を踏まえ、桐生が岡動物園及び遊園地の持続的な運営と魅力向上のため、市外・県外からの来園者に対し、駐車場料金の負担をお願いする制度の導入を検討すべきではないかと考えます。この制度によって得られる収益は、施設の改修やアトラクションの更新に充てることができ、結果としてさらなる集客と地域活性化にもつながるものと期待されます。

地域の大切な資源である遊園地および動物園を、今後も多くの人々に親しまれる施設として維持していくために、持続可能な財源確保の手段としてご検討いただけますようお願いいたします。

### 桐生市からの回答

令和7年度において、桐生が岡遊園地では遊器具使用料やネーミングライツ、ふるさと納税などの税外収入により運営を行う予定です。

新たな財源確保については、市外からのバスにおいて1000円の駐車料金の徴収を開始いたしました。

引き続き、遊園地及び動物園の持続可能な財源確保の手段を検討していき、税外収入による運営の拡大が図れるよう努めてまいりたいと考えております。

[回答担当] 都市整備部公園緑地課公園管理係  
都市整備部公園緑地課桐生が岡動物園